

# 水圏環境で生体分子と会合体を形成する 発光性希土類錯体の開発



長谷川 靖哉  
北海道大学  
教授

水溶性分子へ水素結合部位を導入すると水圏環境で分子間ネットワークを形成する。本研究では、水素結合部位を含む水溶性希土類錯体の水圏環境中における会合形成を行う。具体的には、水溶性 Eu(III) 錯体にアミド結合部位を導入した会合体：アミド Eu(III) ミセルを開発し、この会合体とアミノ酸等とのネットワーク形成による水圏

環境での会合体の形成を検討する。さらに、タンパク質との会合体形成を行い、水圏環境におけるタンパク質の

動的構造変化を Eu(III) 部位の発光寿命解析によって評価する。

